

## 令和3年度における各基本施策の進捗状況(総括)

○各基本施策は概ね順調に進捗(30の基本施策中、26施策(86.7%)が評価B以上)。  
 ○各基本施策における成果指標も、概ね順調に進捗(76指標中、26指標(34.2%)が目標達成。一方、30指標(39.5%)が初期値以下となった。  
 ○成果指標が初期値以下となったもののうち、約70%は新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるものだった。

## 1. 基本施策の進捗状況

基本方針(章名称)	基本 施策数	A順調に進捗 (90%以上)	B概ね順調に進捗 (70%~89%)	C半分程度は進捗 (50%~69%)	D一部進捗 (49%以下)	E例年より後退
1章:ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち (福祉・健康・子育て)	5		5			
		(0.0%)	(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
2章:人と自然が調和した安心して暮らせるまち (都市基盤・住環境)	9	1	7	1		
		(11.1%)	(77.8%)	(11.1%)	(0.0%)	(0.0%)
3章:地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち (産業・観光・文化)	4		4			
		(0.0%)	(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
4章:豊かな心を育み笑顔あふれるまち (教育)	6		5	1		
		(0.0%)	(83.3%)	(16.7%)	(0.0%)	(0.0%)
5章:市民とともに創る多様性のある持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	6	1	3	2		
		(16.7%)	(50.0%)	(33.3%)	(0.0%)	(0.0%)
合計 (割合)	30	2	24	4	0	0
		(6.7%)	(80.0%)	(13.3%)	(0.0%)	(0.0%)

2. 成果指標の進捗状況

成果指標の進捗状況・・・◆A目標達成(100%以上)、◆B順調(70%~99%)、◆C進展(69%以下)、◆D進展せず(初期値以下)、◆E判定

章	基本方針 (章名称)	基本施策 コード	基本施策名称	施策の 評価	指標名	成果指標の進捗状況			※ D判定が コロナ要 因のもの	※ 重点目標		
						目標値(R3)	実績値(R3)	指標の進捗状況				
1	ともに支え合い 誰もがいきいき と暮らせるまち (福祉・健康・子 育て)	1	地域福祉	B	1 地域福祉活動ボランティア人数	2,900人	2,695人	D進展せず	○	①		
					2 生活困窮者支援プラン策定件数	140件	149件	A目標達成				
		2	子育て支援	B	1 子育て支援サービスについて、「満足」、「やや満足」と回答した市民の割合	50.0%	55.0%	A目標達成		③		
					2 待機児童数	0人	0人	A目標達成		③		
		3	高齢者福祉	B	1 高齢者クラブ会員数	2,900人	2,201人	D進展せず	○	②		
					2 週に1回以上活動する通いの場の数	120か所	73か所	D進展せず	○	②		
					3 認知症サポーター数	23,548人	22,504人	B順調		②		
					4 居宅介護支援事業所等の実地指導件数	20件	9件	C進展				
		4	障害者福祉	B	1 障害者差別解消法研修の参加者数	160人	126人	C進展				
					2 障害者スポーツイベントの参加者数	380人	120人	D進展せず	○			
					3 (施設入所からの)地域移行者数	2人/年	0人/年	D進展せず	○			
		5	健康づくり	B	1 健康寿命(65歳における平均自立期間)【男性】	延伸 (初期値18.36年)	18.93年	A目標達成		②		
					健康寿命(65歳における平均自立期間)【女性】	延伸 (初期値20.80年)	21.39年	A目標達成				
					2 特定健康診査受診率	40.0%	28.7%(暫定値)	D進展せず	○	②		
					3 がん検診受診率	50.0%	10.6%	D進展せず	○	②		
		4 国民健康保険被保険者一人当たりの医療費	387,000円以内	394,454円	B順調							
2	人と自然が調 和した安心して 暮らせるまち (都市基盤・住 環境)	1	都市計画・公共交通	B	1 佐倉市の人口	176,624人 (R4.3月末)	171,747人 (R4.3月末)	D進展せず				
					2 公共交通が利用しやすいと思う市民の割合	30.0%	27.2%	D進展せず		④		
					3 景観が良好と感じる市民の割合	60.0%	60.0%	A目標達成				
		2	住宅・住環境	B	1 空家率	9.2%	9.3%	D進展せず		③		
					2 佐倉市を住みやすいと感じる市民の割合	75.0%	74.5%	D進展せず		③		
		3	道路環境	C	1 都市計画道路・幹線道路の用地取得面積	21,720㎡(累計)	8,412㎡(累計)	C進展		④		
					2 道路の舗装改修延長	8km(累計)	1.42km(累計)	C進展		④		
		4	公園・緑地整備	B	1 公園施設の整備、改修等実施施設数	30件(累計)	57件(累計)	A目標達成				
					2 市民による公園管理協力件数	96公園	95公園	C進展				
		5	上下水道	B	1 上下水道重要施設までの水道管の耐震適合率	60.4%	60.5%	A目標達成				
					2 下水道管点検・調査率	11.9%	9.5%	B順調				
					3 排水ポンプ施設(排水ポンプ・操作盤・水位計等)の更新数	5基(累計)	6基(累計)	A目標達成				
		6	消防・防災	B	1 建替えを要する消防機庫数(昭和56年耐震基準以下)	4棟(累計)	3棟(累計)	B順調				
					2 消防水利の整備	992箇所	989箇所	C進展				
					3 災害に対して備えない市民の割合	9.0%	9.9%	C進展				
					4 災害情報メール登録者数	17,426人	21,594人	A目標達成				
		7	防犯・交通安全	A	1 人口1万人当たりの犯罪発生件数	初期値(52.8件) より減少	43.5件	A目標達成				
					2 交通事故発生件数	初期値(416件) より減少	273件	A目標達成				
		8	市民相談・結婚支援	B	1 法律・人権・行政相談の認知度	55.2%	38.9%	D進展せず	○			
					2 佐倉市消費生活センターの認知度	31.0%	22.4%	D進展せず				
					3 佐倉市婚活支援協議会新規登録者数	86人	4人	D進展せず	○			
		9	環境保全	B	1 生活排水処理率	94.5%	94.0%	B順調				
					2 ごみ総排出量	48,698t	51,258t	C進展				
					3 環境基準適合率	98.2%	98.8%	A目標達成				
					4 市役所の温室効果ガス(CO2)排出量	12,459t-CO2	12,078t-CO2	A目標達成				
		3	地域の資源を 活かした活力と 賑わいのあるま ち(産業・観光・ 文化)	1	商工業振興	B	1 企業誘致助成金新規利用企業数	3社/年	1社/年	D進展せず		
							2 起業塾(入門編)受講者の創業者数	7人/年	2人/年	D進展せず	○	③
3 地域職業相談室への市内相談者の就職率	13.0%						13.5%	A目標達成		②③		
2	農業振興			B	1 認定農業者件数	132件	125件	C進展		③		
					2 多面的機能活動団体数	30団体	31団体	A目標達成				
3	観光振興			B	1 観光入込客数(イベントを除く)	151.4万人	109.3万人	D進展せず	○			
					2 観光協会の情報発信への「いいね」数	57,405いいね	54,693いいね	D進展せず	○			
4	文化・芸術振興			B	1 指定・登録文化財等の数	121件	124件	A目標達成				
					2 年間来館者数(音楽ホール、美術館)	180,000人	60,633人	D進展せず	○			

章	基本方針 (章名称)	基本 策 コ ド	基本施策名称	施策の 評価	指標名	成果指標の進捗状況			※ D判定が コロナ要 因のもの	※ 重点目標	
						目標値(R3)	実績値(R3)	指標の進捗状況			
4	豊かな心を育み笑顔あふれるまち(教育)	1	学校教育	B	1	学習状況調査の平均正答率(基礎学力)	90.0%	83.0%	C 進展	③	
						学習状況調査の平均正答率(活用力)	70.0%	72.9%	A目標達成		
			2			2	佐倉の歴史や自然に興味がある児童・生徒の割合	68.0%	62.0%	C 進展	③
		2	教育環境	B	1	校舎・体育館のトイレ洋式化実施校数	5校	5校	A目標達成		
					2	学校ボランティアに協力したことがある市民の割合	24.9%	26.5%	A目標達成		
					3	学校が楽しいと感じる児童・生徒の割合	93.0%	92.0%	C 進展		
	3	生涯学習	B	1	生涯学習施設及び学習内容が充実していると答えた市民の割合	22.0%	19.2%	D進展せず	○	①②	
				2	公民館を年に1回以上利用している市民の割合	27.7%	20.9%	D進展せず	○		
				3	図書館を年に1回以上利用している市民の割合	53.2%	35.8%	D進展せず	○		
	4	青少年健全育成	B	1	青少年健全育成団体の取組について、「よくなった」、「まあまあよくなった」と回答した市民の割合	10.5%	10.2%	B順調			
	5	スポーツ振興	B	1	成人市民の週1回以上のスポーツ実施率	55.0%	50.4%	C 進展		②	
				2	運動やスポーツをすることが好きな子どもの割合(小学校)	68.0%	61.0%	D進展せず	○		
				2	運動やスポーツをすることが好きな子どもの割合(中学校)	61.0%	57.0%	C 進展			
		6	高等教育機関等との連携	C	1	高等教育機関等との協働事業	130事業	81事業	D進展せず	○	①
5	市民とともに創る多様性のある持続可能なまち(市民参加・自治体運営)	1	コミュニティ	C	1	自治会・町内会への加入率	70.0%	67.4%	D進展せず		
					2	まちづくり活動に参加したことがある市民の割合	36.0%	33.2%	D進展せず	○	①
					3	市民公益活動団体の登録団体数	190団体	170団体	D進展せず	○	
	2	平和・国際化	B	1	平和条約・平和都市宣言を知っている市民の割合	56.0%	43.4%	D進展せず	○		
				2	外国人・外国文化に理解ある態度がとれる市民の割合	56.0%	57.6%	A目標達成			
	3	情報発信・共有、広聴	C	1	ホームページ(全体)アクセス件数	842万	1,572万	A目標達成		③	
				2	市民の声が市政に反映されていると思う市民の割合	25.0%	14.9%	C 進展			
	4	人権・男女平等参画	B	1	人権啓発講演会参加者アンケートで「人権問題への理解が深まった」と答えた人の割合	95.0%	96.8%	A目標達成			
				2	各種審議会、委員会等の女性委員比率	35.0%	28.0%	D進展せず			
	5	行財政運営	A	1	年間時間外勤務時間	▲3%	▲13.0% (▲23,505時間)	A目標達成			
				2	経常収支比率	類似団体(IV-3)の平均値+3%	類似団体(IV-3)の平均値+1.5% (佐倉市94.8%、平均値93.3%)	A目標達成		④	
				3	市税収入率	94.6%	95.4%	A目標達成		④	
4				電子申請サービスの利用手続数	40件	93件	A目標達成				
6	資産管理	B	1	市民一人当たりの公共施設面積	2.03㎡	2.08㎡	D進展せず		④		
			2	PPP事業実施件数	2件	3件	A目標達成				

※2-9環境保全「環境基準適合率」「市役所の温室効果ガス排出量」、5-5行財政運営「経常収支比率」の指標実績は、翌年度公表であることからR3年度目標値に対する達成率は判定不可であるため、R2年度の実績値・目標値により達成率を測定した。

	第1章 ともに支え合い誰 もがいきいきと暮 らせるまち(福祉・ 健康・子育て)	第2章 人と自然が調和し た安心して暮らせ るまち(都市基盤・ 住環境)	第3章 地域の資源を活か した活力と賑わ いのあるまち(産 業・観光・文化)	第4章 豊かな心を育み笑 顔あふれるまち (教育)	第5章 市民とともに創る 多様性のある持続 可能なまち(市民 参加・自治体運 営)	合計	
A 目標達成(100%以上)	4	9	3	2	8	26	34.2%
B 順調(70%~99%)	2	2	0	2	0	6	7.9%
C 進展(69%以下)	2	7	1	3	1	14	18.4%
D 進展せず(初期値以下)	7	7	5	5	6	30	39.5%
(D判定のうち、コロナ要因のもの)	(7)	(2)	(4)	(5)	(3)	(21)	(70.0%)
E 判定不可	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	15	25	9	12	15	76	100.0%

## 第5次佐倉市総合計画 重点目標2に係る基本施策評価シート ①高齢者福祉

基本方針	1:ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)	基本施策名	3. 高齢者福祉	評価年度		令和3年度	
				2年度	3年度	4年度	5年度
12年後の目指す姿	全ての高齢者が、住み慣れた地域の中でいきいきと自分らしく暮らせる社会を目指します。	施策に係るコスト		1,190,096	1,068,433	—	—
4年間の取組(施策の内容)	高齢者の豊富な経験と知識を活用して、社会的活動への参加を促すとともに、高齢者自らが認知症や要介護状態になることを予防するための活動を支援します。また、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの推進を図ります。						
施策の評価	評価(A～E)	(施策の総括・成果)					
	B	<p>①高齢者クラブ会員数:新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあってこのような実績となっておりますが、高齢者の健康維持・増進、就労機会の確保、社会参加の促進等を図るため、高齢者クラブ等の活動に対して各種支援を行い、高齢者福祉の推進に大きく寄与したものと判断し、評価をBとします。</p> <p>②週に1回以上活動する通いの場の数:新規立ち上げ2団体でした。コロナ感染症流行から2年、活動停止、活動休止中の団体が増加し、前年度より減少となっておりますが、市職員の会場での感染対策指導、感染対策チェック表を団体、希望者に送付することで安心して活動を続けられた団体もあり、団体活動の支援に寄与したものと判断し評価をCとします。</p> <p>③認知症サポーター数:新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月実施予定分については中止となりました。サポーター数は概ね前年度から増加し、認知症の理解の普及啓発に寄与したものと判断しBとします。</p> <p>④居宅介護支援事業所等の実地指導件数:9回実施しましたが、当初の予定より新型コロナウイルス感染症拡大防止のためテレワーク等の業務体系からスケジュール調整が難しかったこと、また、終盤は事業所での感染拡大の影響から指導に赴くことができなかった回もあり、総合評価には大きく影響しないものと判断します。</p>					
新規又は重点的に行った取組み ※近年新規に取り組んだものは【R3新規】のように記入	・【R1新規】高齢者クラブへの加入促進を図るため、佐倉市高齢者クラブ連合会と協働して、募集チラシを作成し、市の住民回覧で広く周知を行いました。		今後の改善策・方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の生きがいづくりの推進をより一層図るため、高齢者クラブ連合会と緊密な連携を図りながら、効果的な広報活動を進めてまいります。</li> <li>・居宅介護支援事業所等の実地指導について、一部導入したオンライン等の手法を定着させ着実な実施を目指します。</li> </ul>			
成果指標の進捗状況①	指標名	初期値	目標値	達成状況			
	高齢者クラブ会員数	2,787人	目標値	2年度	3年度	4年度	5年度
	(高齢者福祉課)		実績	2,850人	2,900人	2,950人	3,000人
			達成率	2,289人	2,201人	—	—
目標値の考え方・根拠	初期値から毎年約50人の増加を目指します。 達成率 : (実績値-初期値) / (目標値-初期値) × 100						
目標値達成に向けての取組み ※近年新規に取り組んだものは、【R3新規】のように記入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報及び市HPに関連情報を掲載し、市民の皆様へ周知を図りました。</li> <li>・【R1新規】募集チラシを作成し、市の住民回覧で周知しました。</li> </ul>						
目標値に達しなかった場合の要因	新型コロナウイルス感染症拡大により、連合会および単位クラブ事業が縮小し、会員の活動意欲及び体力が減退したこと等が一因と考えられます。	今後の改善策・方向性	高齢者クラブ連合会と緊密な連携を図りながら、広報活動を進めてまいります。				
成果指標の進捗状況②	指標名	初期値	目標値	達成状況			
	週に1回以上活動する通いの場の数	81か所	目標値	2年度	3年度	4年度	5年度
	(高齢者福祉課)		実績	95か所	120か所	145か所	170か所
			達成率	93か所	73か所	—	—
目標値の考え方・根拠	地域住民が主体となり、体操会やサロン等、定期的に活動する場所の数。地域支援事業実施要綱に示された「人口1万人に概ね10か所」の設置数を参考に、市内約170か所を目指します。 達成率 : (実績値-初期値) / (目標値-初期値) × 100						
目標値達成に向けての取組み ※近年新規に取り組んだものは、【R3新規】のように記入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規活動立ち上げ支援は2か所でした。</li> <li>・活動を再開している団体には、感染予防対策も含めた活動支援を随時実施しました。</li> <li>・感染防止対策や外出自粛中の体力低下防止についてのチラシを作成し、活動団体の代表者宛に送付しました。</li> </ul>						
目標値に達しなかった場合の要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症流行から2年間で感染の不安から活動停止、活動休止中の団体が生じたため、前年度より減少となりました。</li> <li>・代表者および参加者の高齢化、長期間にわたる外出控え等により、体力や気力の低下等も活動再開を阻害する要因の一つと考えられます。</li> </ul>	今後の改善策・方向性	引き続き感染拡大防止対策を講じた上で、通いの場の新規立ち上げ、活動支援に努めてまいります。				
成果指標の進捗状況③	指標名	初期値	目標値	達成状況			
	認知症サポーター数	20,000人	目標値	2年度	3年度	4年度	5年度
	(高齢者福祉課)		実績	21,823人	23,548人	25,273人	27,000人
			達成率	21,792人	22,504人	—	—
目標値の考え方・根拠	認知症サポーター養成講座の開催により、初期値から段階的にサポーターを増やし、2023年に27,000人、最終的には2025年に30,000人を目指します。達成率 : (実績値-初期値) / (目標値-初期値) × 100						
目標値達成に向けての取組み ※近年新規に取り組んだものは、【R3新規】のように記入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般住民のほか、薬局、美容院といった地域で身近な企業や学童保育を利用する児童を対象として、26回開催しました。</li> <li>・感染症の拡大により6回中止となりました。</li> </ul>						
目標値に達しなかった場合の要因	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月実施予定の団体がすべて開催中止になったこと、開催希望が少なくなったこと、1回あたりの参加者人数を制限したことなどが要因と考えます。	今後の改善策・方向性	集団形式によるサポーター養成講座の開催にあたり、感染拡大防止対策を十分に講じながら実施してまいります。				

成果指標の進捗状況④	指標名	初期値	目標値	達成状況			
				2年度	3年度	4年度	5年度
				20件	20件	20件	20件
	居宅介護支援事業所等の実地指導件数	0件	目標値	0件	9件	—	—
	(介護保険課)		実績	初期値以下	45.0%	—	—
			達成率				
目標値の考え方・根拠	生活困指定期間である6年間のうち1回は指導を行うべく、指定事業所数約120か所の1/6である20件ずつの実施を目指します。 達成率：実績値/目標値 × 100						
目標値達成に向けての取組み ※近年新規に取り組んだものは、【R3新規】のように記入	居宅介護支援事業所 12月に1回 地域密着型サービス事業所 9月から2月にかけて8回						
目標値に達しなかった場合の要因	テレワークや分散勤務などコロナ対策の業務体系から実施指導のスケジュール調整が難しく、また、人員の欠落から実施できなくなりました。	今後の改善策・方向性	実地でなくても確認できる内容の確認については、オンライン等を活用した指導を行い、また、事前に提出書類を求め、運営指導当日の時間短縮を図ってまいります。				
施策内の主な事務事業	<b>施策1 住み慣れた地域での包括的な支援体制を整備します</b>						
	(高齢者福祉課) 包括支援事業、生活支援体制整備事業						
	<b>施策2 生きがいづくりへの支援を推進します</b>						
	(高齢者福祉課) はりきゆう・マッサージ等施設利用助成事業、おじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ちを伝えたい事業						
	<b>施策3 介護予防を推進します</b>						
	(高齢者福祉課) 第一号訪問事業、第一号通所事業						
	<b>施策4 認知症施策を推進します</b>						
(高齢者福祉課) 認知症施策推進事業							
<b>施策5 介護保険運営の安定化を図ります。</b>							
(介護保険課) 介護認定審査会事業、認定調査事業							

基本方針	3:地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)	基本施策名	1. 商工業振興	評価年度		令和3年度	
				2年度	3年度	4年度	5年度
12年後の目指す姿	誰でもアイデア一つで創業や新規事業を生み出す環境が整っており、市内のあらゆる場所でイノベーションが起こるまちを目指します。また、働きたい人がいつでも好きなきに働けることができ、事業者が必要な人材を常に雇用することができる労働市場の確立を目指します。 加えて、市内事業者が積極的に設備投資を行うとともに、IoT等先端技術を活用し、効率的に事業を行うことができるまちを目指します。さらに、多様化する消費者ニーズに的確に対応した魅力ある店舗、商店会が増え、賑わいがあふれるまちを目指します。	施策に係るコスト(千円)		765,139	410,626	-	-
4年間の取組(施策の内容)	地域創業及び事業承継の促進に加えて、先端技術に関する企業を積極的に誘致し、外部から市内への人的、物的投資を呼び込みます。また、就業者の確保のため、国、県、関係機関と連携を図りながら、地域職業相談室での紹介を中心とした就業支援と就職セミナー等を開催し、職業能力の向上を推進します。加えて、市内及び近隣の高校と連携して、新卒者に対する市内企業の紹介に努めます。さらに、市内企業の競争力向上のために、設備投資の促進や販路拡大のための取組を支援します。						
施策の評価	評価(A~E)	(施策の総括・成果)					
	B	達成状況が初期値を下回った成果指標もあるが、新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の停滞や、産業用地の不足による新規立地の困難性などの要因によるものである。令和2年度・3年度に関しては、コロナ対策を優先し、市内事業者に対して支援金の付与や消費喚起策等の事業を行い、本施策の進捗を図れたことから、概ね順調に進捗したものとB評価と判断しました。					
新規又は重点的に行った取組み ※近年新規に取り組んだものは【R3新規】のように記入	【R3新規】中小企業事業継続支援金 【R3新規】事業再構築支援補助金 【R3新規】佐倉市飲食店リビートキャンペーン 【R3新規】中小企業ささエール給付金	今後の改善策・方向性	ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた事業者支援策を行いつつ、新規企業立地や再投資促進、起業促進等、市内経済活動の活性化を図ります。				
成果指標の進捗状況①	指標名	初期値	目標値	達成状況			
	企業誘致助成金新規利用企業数 (商工業振興課)	3社/年	目標値 実績 達成率	2年度 3社/年 目標達成	3年度 3社/年 1社/年 初期値以下	4年度 4社/年 -	5年度 4社/年 -
目標値の考え方・根拠	企業誘致促進助成金または再投資促進助成金を新規に利用した企業の数。初期値からの増加を図ります。 達成率：(実績値/目標値) × 100						
目標値達成に向けての取組み ※近年新規に取り組んだものは【R3新規】のように記入	・工業団地連絡協議会を通じた制度周知						
目標値に達しなかった場合の要因	産業用地が不足しており新規立地及び大規模な増設が見込めないことが要因と考えられます。	今後の改善策・方向性	新産業用地について、関係部署、千葉県等と連携し、検討してまいります。				
成果指標の進捗状況②	指標名	初期値	目標値	達成状況			
	起業塾(入門編)受講者の創業者数 (商工業振興課)	7人/年	目標値 実績 達成率	2年度 7人/年 3人/年 42.9%	3年度 7人/年 2人/年 初期値以下	4年度 8人/年 -	5年度 8人/年 -
目標値の考え方・根拠	受講者に対する追跡調査において、「創業した」と答えた人の数。初期値からの増加を図ります。 達成率：(実績値/目標値) × 100						
目標値達成に向けての取組み ※近年新規に取り組んだものは【R3新規】のように記入	・起業塾の周知(市HPでの掲載、自治会回覧、PRタイムスなど) ・起業塾受講者へ電子メールで起業に関する情報周知(2回)						
目標値に達しなかった場合の要因	新型コロナウイルス感染症拡大による影響が一因と考えられます。	今後の改善策・方向性	関係機関と連携し、創業希望者への支援方法を検討してまいります。				
成果指標の進捗状況③	指標名	初期値	目標値	達成状況			
	地域職業相談室への市内相談者の就職率 (商工業振興課)	11.8%	目標値 実績 達成率	2年度 12.0% 12.2% 目標達成	3年度 13.0% 13.5% 目標達成	4年度 14.0% -	5年度 15.0% -
目標値の考え方・根拠	就職件数(うち市内)/相談件数(うち市内)。初期値から3ポイント程度の増加を目指します。 達成率：(実績値-初期値)/(目標値-初期値) × 100						
目標値達成に向けての取組み ※近年新規に取り組んだものは【R3新規】のように記入	来所した求職者へのニーズを読み取り、ひとり一人に納得してもらえるまで支援を行いました。						
目標値に達しなかった場合の要因	-	今後の改善策・方向性	事業者への求人掲載の周知、市内求職者への地域職業相談室の紹介を引き続き継続して行ってまいります。				
施策内の主な事務事業	<b>施策1 企業の競争力向上に向けた取組を支援します</b>						
	(商工業振興課) 商業・工業団体体育成事業、街中にぎわい推進事業、新型コロナウイルス感染症対策事業者支援事業						
	<b>施策2 企業誘致を進めるとともに、創業及び事業承継を推進します</b>						
	(商工業振興課) 企業誘致事業、佐倉市スマートオフィスプレイス管理運営事業						
<b>施策3 多様な人材の就業を支援します</b>							
(商工業振興課) 地域職業相談室運営事業、特定求職者雇用促進事業							



## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業について (令和3年度)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(以下「コロナ交付金」)は、感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や市民生活を支援し、地方創生を図ることを目的として、令和2年度に創設された国の臨時交付金です。

令和3年度、佐倉市に交付された約3億円を活用し、「感染拡大の防止」、「事業者支援」、「生活者支援」に係る以下の9事業を実施しました。

### ■令和3年度 コロナ交付金活用事業

#### (1) 感染拡大の防止

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、公共施設や保育施設等におけるマスク・消毒液等の確保を行いました。また感染症による臨時休校等の緊急時においても、ICTを活用して子どもたちが学ぶための学習環境を整備するため、小中学校のインターネット環境整備を行いました。

(単位：円)

No	事業名	総事業費	コロナ交付金充当	事業概要
1	健康危機対策事業	15,443,423	8,919,088	公共施設のマスク・消毒液等購入
2	保育対策総合支援事業費補助金	15,738,067	5,025,493	保育施設等のマスク・消毒液等購入
3	小中学校情報機器整備事業	2,790,700	1,780,892	学校のWebフィルタリングソフト調達
3事業		33,972,190	15,725,473	

#### (2) 事業者支援

長引くコロナ禍の影響を受け、利用者が減少している地域公共交通事業者(バス・タクシー事業者等)への給付を行うとともに、経済的な影響を受けている市内中小企業への給付や、市制度融資を利用する事業者の円滑な資金繰り対策を実施し、市内中小企業の事業継続を支援しました。

また、利用者減少が懸念される飲食店を支援するため、「飲食店リピートキャンペーン」(次回割引券となるハズレなしのスクラッチカードを来店者に配布)を実施しました。

No	事業名	総事業費	コロナ交付金充当	事業概要
4	地域公共交通対策	16,250,000	9,128,945	公共交通事業者に路線数・車両数等に応じた支援金給付
5	中小企業ささエール給付金	125,366,178	70,428,367	市内中小企業(飲食店除く)に対して100千円給付
6	市内消費喚起事業	8,583,600	1,669,151	「飲食店リピートキャンペーン」の実施
7	中小企業支援事業	4,611,559	2,590,688	市制度融資を利用する中小企業の借入利息に対する補助
4事業		154,811,337	83,817,151	

#### (3) 生活者支援

小中学生の保護者の経済的負担軽減を図るため、修学旅行及び校外学習等のキャンセル料を補助しました。

また、子育て世帯の支援として、国が行う「子育て世帯臨時特別給付金支給事業」(所得制限等の要件あり)の対象とならなかった世帯等に、市独自の支援として、国制度同様、児童1人あたり100千円の支給を行い、子育て世帯の生活を広く応援しました。

No	事業名	総事業費	コロナ交付金充当	事業概要
8	学校行事中止等に係る経費補助事業	4,211,182	2,687,376	学校行事の中止に伴い事業者等に支払うキャンセル料補助
9	子育て世帯臨時特別給付金支給事業(市独自給付分)	267,200,000	200,000,000	国の支援対象外となった子育て世帯に対して100千円給付
2事業		271,411,182	202,687,376	

### ■事業の対象

No	事業名	生活者等				事業者			
		全市民	子育て世帯	生活困窮者	高齢者	中小企業	飲食店	公共交通事業	農業者
1	健康危機対策事業	1							
2	保育対策総合支援事業費補助金		1						
3	小中学校情報機器整備事業		1						
4	地域公共交通対策						1		
5	中小企業ささエール給付金					1			
6	市内消費喚起事業						1		
7	中小企業支援事業					1			
8	学校行事中止等に係る経費補助事業		1						
9	子育て世帯臨時特別給付金支給事業(市独自給付分)		1						
合計		1	4	0	0	2	1	1	0

※令和3年度は、コロナ交付金の新たなメニュー「事業者支援分」が創設され、佐倉市に82,148千円が交付されたことから、その趣旨・要件を踏まえ、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置による経済活動への影響を受けている事業者に対する支援を多く実施しています。

※生活困窮者、農業者を対象とした支援は令和2年度及び4年度に、高齢者を対象とした支援は令和4年度にそれぞれ実施しています。

### まとめ(総合評価)

佐倉市では、コロナ交付金活用にあたり、限られた予算の中で最大の効果をもたらすよう、国や県が行う支援を受けてもなお、日常生活や事業継続に多くの困難を来す市民(生活者)や市内事業者を対象とする支援を行うこととして、感染拡大防止のほか、事業者向けの支援、子育て世帯向けの支援等の独自策を実施し、それぞれの目的に寄与する成果を挙げることができました。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響は大きく、引き続き市民・事業者の皆さまに効果的な支援事業を検討し、速やかに行ってまいります。

## ■令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実績一覧

No.	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金 実施計画事業名	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	総事業費	交付金対象経費				補助対象 外経費	主な実績等	担当所属名 (カッコ内は R3所属名)	
				コロナ交付 金充当額	国庫 補助額 (コロ交除く)	その他	一般 財源				
1	健康危機対策事業	①適切な感染防止対策を講じるため、消毒用エタノール、次亜塩素酸等を購入する。 ②感染症対策用消耗品等	15,443,423	15,416,325	8,919,088			6,497,237	27,098	公共施設等で使用する手指消毒液等の衛生用品を購入・配布することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ることができました。 ・対象施設:本庁、出張所、保育園、佐倉草ぶえの丘、公民館、図書館、幼稚園、小・中学校 他	健康推進課
2	保育対策総合支援事業費 補助金	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、民間保育施設に対し、補助及び支援等を行う。 ②かかり増し経費、研修受講に係る経費、マスク等の感染防止用品・備品の購入	15,738,067	15,738,067	5,025,493	7,863,000	0	2,849,574		・公立保育園職員用にマスク、手指消毒用アルコール、非接触型体温計等を購入し、配布しました。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、民間保育園等、認可外保育施設等の衛生用品の購入等に係る経費の補助を行いました。	こども政策課 こども保育課
3	小中学校情報機器整備事業	①GIGAスクール構想の児童生徒1人1台端末の実現に向け、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTを活用することにより、子どもたちが学ぶための学習環境を整備する。 ②インターネット環境整備に必要なWebフィルタリングソフト調達に係る経費	2,790,700	2,790,700	1,780,892			1,009,808		新型コロナウイルス感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、子どもたちが学ぶことができる学習環境を整備するため、市内小学校(23校)、中学校(11校)において、新たにクラウド型フィルタリングソフトを導入し、オンライン学習環境のセキュリティを強化しました。	学務課
4	地域公共交通対策	①地域公共交通の維持・継続を図るため、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて利用が減少した公共交通事業者に対する支援を行う。 ②市内公共交通事業者に対して、路線数・車両数等に応じた支援金を給付する。	16,250,000	16,250,000	9,128,945			7,121,055		コロナ禍において利用者が大きく減少した公共交通事業者24事業者に対し、計16,250千円を支給し、事業の維持・継続を支援しました。	都市計画課
5	中小企業ささエール給付金	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内中小企業等の事業継続を支援するため、協力金等による支援を受けている飲食店以外の事業者に対する支援を行う。 ②千葉県中小企業等事業継続支援金の給付を受けた市内事業者に対して、100千円を給付する。	125,366,178	125,366,178	70,428,367			54,937,811		市内1,251事業者(法人535社、個人716者)に給付金を100千円を給付し、事業を継続できるよう支援を行いました。	商工振興課 (産業振興課)
6	市内消費喚起事業	①コロナ禍により打撃を受けている市内飲食店を支援し、市内経済の活性化を図るため、飲食店の店頭にて、利用客に対して同一店舗で次回来店時に使えるスクラッチカードを配布し、飲食店のリピート利用と客単価の増加を促す。 ②飲食店リピート利用促進事業に係る委託料	8,583,600	8,583,600	1,669,151			6,914,449		「佐倉市飲食店リピート利用促進事業」を佐倉商工会議所に委託して行い、140店が参加し、市内飲食店における消費を喚起することができました。	商工振興課 (産業振興課)



## ■令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実績一覧

No.	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金 実施計画事業名	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	総事業費	交付金対象経費				補助対象 外経費	主な実績等	担当所属名 (カッコ内は R3所属名)
				コロナ交付 金充当額	国庫 補助額 (コロ交除く)	その他	一般 財源			
7	中小企業支援事業	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた市内中小企業の資金繰りを支援する。 ②市制度融資を利用する市内中小企業の借入利息助成に係る経費 助成率 ・利子補給特例適用の事業者 R2.5.11～R3.10.11の申込:融資利率の99% R3.10.12～R4.3.31の申込:融資利率の100% ・上記以外の事業者:融資利率の50%	4,611,559	4,611,559	2,590,688			2,020,871	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の資金繰りを支援することができました。	商工振興課 (産業振興課)
8	学校行事中止等に係る経費 補助事業	①小中学校に修学旅行及び校外学習等のキャンセル料を補助することにより、保護者に経済的負担をかけず、児童・生徒が安心して教育を受ける環境を提供する。 ②学校行事の中止に伴い事業者等に支払うキャンセル料	4,211,182	4,211,182	2,687,376			1,523,806	市内中学校10校の修学旅行キャンセル料を補助し、経済的負担の軽減を図りました。	学務課
9	子育て世帯臨時特別給付金 支給事業(市独自給付分)	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている子育て世帯への支援として、国の支援対象外となった世帯に対して市独自支援を行う。 ②子育て世帯に対して、児童1人あたり100千円を給付する。	255,300,000	255,300,000	200,000,000			55,300,000	国の「子育て世帯臨時特別給付金」の対象とならない0歳から高校3年生までの児童2,553人(1,550世帯)に対し、市独自の臨時特別給付金として児童1人あたり10万円の支給を行いました。	こども家庭課
			272,706,341	448,267,611	302,230,000	7,863,000	0	138,174,611	27,098	

2020年度コロナ交付金関連事業繰越分支出実績(令和2年度繰越明許設定分コロナ交付金対象事業)

資料4

No	予 算 事 業 名	決算書頁	繰越明許額	令和3年度執行額	備考
1	新生児すくすく応援給付金交付事業 (健康推進課)	151	24,000千円	7,111,501	令和2年7月 5号補正
2	保健センター整備事業 (健康推進課)	176	59,431千円	50,965,200	令和2年8月 6号補正
3	プレミアム付き商品券発行支援事業 (産業振興課)	210	49,202千円	48,731,538	令和2年11月 8号補正
4	緊急対応型任期付職員採用事業 (人事課)	87	35,973千円	35,968,996	令和3年2月 14号補正
5	新型コロナウイルス感染症緊急支援事業(障害福祉サービス分) (障害福祉課)	138	33,193千円	19,777,824	
6	新型コロナウイルス感染症緊急支援事業(介護サービス分) (介護保険課)	146	152,522千円	21,571,669	
7	保育園施設整備事業 (こども保育課)	162	3,462千円	3,297,800	
8	学童保育所施設整備事業 (こども保育課)	165	6,989千円	4,822,400	
9	地域医療対策事業 (健康推進課)	175	51,400千円	50,300,000	
10	新型コロナウイルス感染症対策事業者支援事業 (産業振興課)	210	375,404千円	172,822,663	
11	学校教育活動継続支援事業 (指導課)	290	37,200千円	37,195,223	
		計	828,776千円	452,564,814	①
			②コロナ交付金 以外の歳入	▲ 50,300,000	コロナワクチン接種体制確保補助金 (補助率10/10)を減算(No.9充当)
				▲ 18,597,000	学校保健特別対策事業費補助金 (補助率1/2)を減算(No.11充当)
コロナ交付金を翌債できていれば充当できた額(=一般財源充当額)(①-②)				383,667,814	
コロナ交付金返還額				530,907,215	